



# 生ごみ菌ちゃん通信

発行元：生ごみリサイクルサポーター連絡会・日野市ごみゼロ推進課

No. 10

発行日

2014年4月11日

連絡先

日野市ごみゼロ推進課  
042-581-0444



## 生ごみを電気と都市ガスに変える！！

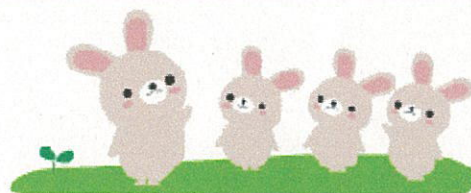
某2月、生ごみリサイクルサポーターが十数名で、東京都大田区城南島にある、「バイオエナジー株式会社」の工場施設を見学に行きました。ここは日本で初めて、食品リサイクル法に基づきメタン発酵システムにより生ごみを電気と都市ガスにリサイクルする温暖化ガスの減少効果に優れた事業を行っているのです。今回はこの事業の内容や環境効果を簡単にご紹介いたします(ˆoˆ)／

この施設では、生ごみを

**1日に2400世帯相当の電気量の発電**

**1日に2000世帯相当のガス供給量**

にリサイクルしています。



### ◆施設のしくみ◆



首都圏から収集・運搬された食品廃棄物を受け入れ、まず、強力な「破砕機」にかけて微細化します。次に「選別機」で、廃プラスチックなどの不適物を取り除き、メタン発酵の原料となる廃棄物を貯留し、「発酵槽」で「メタン発酵」を行ないます。メタン発酵によって発生した「メタンガス」は、「ガスエンジン」に利用され、「電気」と「熱」のエネルギーを生み出します。また、発生する「バイオガス」が「都市ガス」としても利用可能であることを東京ガス株式会社と共に確認し、供給を開始しています。発電量の半分は、電力会社に売電され、残りはバイオエナジーの施設で自家消費されます。

### ◆環境への効果◆

バイオガスとは、自然界で光合成によって大気中のCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）を吸収して育った有機物から造られたものであり、このバイオガスを燃焼して再度大気中にCO<sub>2</sub>を排出しても、大気中のCO<sub>2</sub>の量を増加させたことになりません。このように、CO<sub>2</sub>の増減に影響を与えない特性を「カーボンニュートラル」と言い、石油などの化石燃料に由来するエネルギーとは大きく異なります。そのため、バイオエナジーでは、1日当たり約17tのCO<sub>2</sub>削減が可能になります（1年間だと東京ドーム177個分の面積の森林が吸収する量に相当）。また、バイオマスによるリサイクル処理が普及することにより、焼却処分される食品廃棄物の総量が相対的に減少すれば、焼却によって発生するダイオキシンの排出抑制にもつながります。



実は、日野市の学校施設などの給食の残飯は燃焼処理ではなく、この大田区のバイオエナジー（株）の施設にて残飯を電気やガスへとリサイクルしているのです。

これは食品リサイクル法の趣旨にそって、残飯（廃棄物）の有効利用と排出抑制をする必要があるからです。このことにより市のごみ焼却場に持ち込まれる可燃ごみ量が減り、さらに二ツ塚最終処分場に持ち込む焼却灰が減ります。また最終処分場の延命にもつながります。

# \* 交流サロンのお誘い \*

ダンボールコンポスト・生ごみたい肥の使い方などのご説明や相談にのります。どうぞご興味ある方もお気軽にお越しください！生ごみリサイクルサポーター数十名がお待ちしております

＼(^o^)/

**日時 4月25(金)**

**次回 6月27日(金)**

(毎回、偶数月の第4金曜日に開催)

**場所 市民活動支援センター**

(多摩都市モノレール 甲州街道駅徒歩約5分)

**時間 13時30分～15時**

**無料**

**連絡先 日野市ごみゼロ推進課**

**042-581-0444**



## \*\*\* 段ボールコンポスト セット \*\*\*

セット価格 (税込み) 500円

竹パウダー価格 (税込) 500円

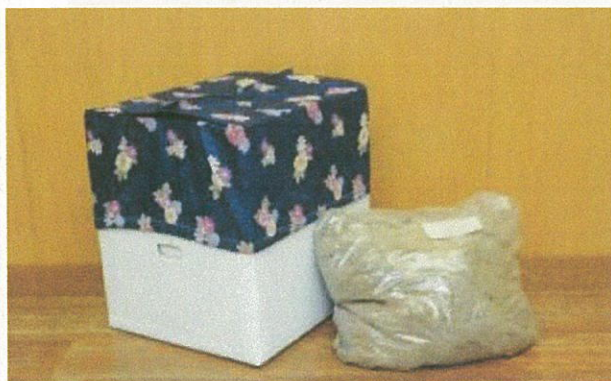
(市の補助金適用後の価格・送料込)

<申し込み先> 日野市ごみゼロ推進課

TEL 042-581-0444

<作成・配送> 第2すずかけの家

日野市南平 4-11-22 TEL 080-3175-1144



サポーターが教えます！！

## ダンボールコンポストのコツ①

伊藤 太祐さん (栄町)

ダンボールコンポスト歴 3年

伊藤さんは、約20年前から生ごみをご自分の畑のコンポストで処理し、その生ごみたい肥で畑やプランターなどで野菜を無農薬・無化学肥料でお見事に育てています。また、環境を深刻に考え畑の無い方にもとダンボールコンポストを広める活動をしてくださっているサポーターです。

**置き場所**

縁側

### 生ごみを入れる前の注意

- 生ごみはできるだけ細かくし、貝・トウモロコシの芯・大きい骨・梅・桃の種は分解が遅いので入れない方がよい。
- ダンボールコンポストを普段は軽く混ぜて時々は底の方や隅っこもしっかり混ぜる。

### 自分だけの工夫・コツ

時には生ごみ2kgほど一度にダンボールコンポストに投入するが、「糠」を2～3にぎりほど入れてかき混ぜればダンボールコンポストの温度が50℃～60度位に上がり生ごみの分解がすすみ腐敗することはない。

これまでに4箱やってみたが、そのうち1度だけアメリカミズアブの幼虫が発生したので黒のビニール袋に入れ替え、日当たりの良い場所で高温にして処分したのを再びダンボールに戻し再開し3ヶ月ほど生ごみを投入した。それでも、たい肥化にできました。

### ダンボールコンポストの良い事・大変な事

このダンボールコンポストは、難しいと言われている水分調節が楽で電気も使わず、コンポストのコストもほとんどかからなく庭の無い人にもできる簡単なコンポストであります。近所の人などにも教えたりしていますが浸透するには大変なようです。



## \* お悩み相談室 \*

ダンボールコンポストの使用法・生ごみたい肥の利用法などをお気軽に☎電話やメールでもご相談下さい！

連絡先 日野市ごみゼロ推進課  
e-mail [gomizero@city.hino.lg.jp](mailto:gomizero@city.hino.lg.jp)  
TEL 042-581-0444  
FAX 042-586-6606